

殺虫剤

ダイアジン® 粒剤5

®は日本化薬株式会社の登録商標です。



- タネバエ・ネキリムシ類・ケラなどの土壌害虫に幅広く使えます。
- ダイズ畑への生育期散布で主要な子実害虫を同時防除できます。
- 60種以上の作物群に適用があり幅広く使えます。



サンケイ化学株式会社

■適用害虫名及び使用方法

2020年12月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
ブルーベリー		6kg	収穫14日前まで	2回以内	株元土壌混和	2回以内
かんしょ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	3回以内 (マイクロカプセル剤の植付 前の処理は1回以内、マイク ロカプセル剤の散布は2回以 内、粒剤の散布は2回以内)
	ケラ、ネキリムシ類		植付前	1回	全面土壌混和又は 作条土壌混和	3回以内 (植付前の土壌混和は1回以内)
ばれいしょ	ケラ、ネキリムシ類	1回				
キャベツ	ケラ、ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内
	タネバエ	6kg	定植時	1回	全面土壌混和	
	ネキリムシ類				土壌表面散布	
ブロッコリー カリフラワー	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫30日前まで	2回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	2回以内 (粒剤の生育期の処理は 1回以内)
	ケラ		は種時又は定植時		全面土壌混和又は 作条土壌混和	
	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	土壌表面散布	
レタス	ケラ、ネキリムシ類、 コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内
非結球レタス	ケラ、ネキリムシ類、 コガネムシ類幼虫	6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内
はくさい	ネキリムシ類	4kg		1回		1回
		6kg	定植時		土壌表面散布	
トマト ピーマン	ケラ、ネキリムシ類	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	3回以内 (生育期は2回以内)
	コガネムシ類幼虫		収穫開始10日前まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	
なす	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫開始3日前まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	3回以内 (粒剤の生育期の処理は 2回以内)
とうがらし類	ケラ、ネキリムシ類		は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	
豆類（種実、ただし、 だいず、あずき、 いんげんまめ、 らっかせいを除く）	コガネムシ類幼虫			収穫開始14日前まで	3回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土
	タネバエ	4kg	は種時	1回		
だいず えだまめ	コガネムシ類幼虫、 タネバエ	4～6kg	収穫30日前まで	5回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は5回以内 (生育期の処理は4回以内))
	マメシクイガ、カメムシ類、 シロイチモジマダラメイガ、 ダイズサヤタマバエ			4回以内	散布	
	フタスジヒメハムシ	6kg		5回以内	土壌表面散布	
	ネキリムシ類					
あずき	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	4回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種時の処理は1回以内、 生育期の処理は3回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫60日前まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	
いんげんまめ	タネバエ			4kg		は種時
らっかせい	コガネムシ類幼虫	4～5kg	は種前	1回	全面土壌混和又は 作条土壌混和	1回
	タネバエ	4kg			は種時	作条土壌混和
豆類（未成熟、 ただし、えだまめ、 さやえんどう、 実えんどうを除く）	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	
さやえんどう 実えんどう	タネバエ	4kg	は種時	1回	作条土壌混和	6回以内 (種子粉衣は1回以内、 粒剤は2回以内、 乳剤は3回以内)
	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数			
ねぎ、わけぎ、 あさつき	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内			
たまねぎ			収穫30日前まで		作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土				
		タネバエ、タマネギバエ、 ケラ、コオロギ	3～5kg				は種時又は定植時		
葉たまねぎ	コガネムシ類幼虫	4～6kg	は種時	1回	全面土壌混和	2回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、 定植時の土壌混和は1回以内)			
	タネバエ、タマネギバエ、 ケラ、コオロギ	3～5kg	定植時						
	コガネムシ類幼虫	4～6kg							
らっきょう	ネダニ類	6kg	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内			
ほうれんそう	タネバエ		は種時	1回	作条土壌混和又は 土壌表面散布	2回以内 (は種時及びは種前の土壌 混和は合計1回以内)			
	ヒメクロユスリカ		は種前		土壌混和				
すいか メロン	コガネムシ類幼虫	4～6kg	収穫14日前まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	4回以内 (粒剤の生育期の処理は 3回以内)			
	ケラ、ネキリムシ類		は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和				
にがうり	コガネムシ類、タネバエ、 ネキリムシ類	6kg	は種時又は定植時	2回以内	全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内			
きゅうり	ケラ、ネキリムシ類、 コガネムシ類幼虫、タネバエ	4～6kg				収穫21日前まで	4回以内	作付前：全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中：作条処理して 軽く覆土	4回以内 (粒剤の生育期の処理は 3回以内)
かぼちゃ	コガネムシ類幼虫								
かぶ	キスジノミハムシ	6kg	収穫45日前まで	2回以内	は種時：作条散布 作物生育中：株元散布	2回以内 (生育期は1回以内)			
	ネキリムシ類		出芽時	1回	土壌表面散布				
だいこん はつかだいこん	コガネムシ類幼虫、 ケラ、タネバエ	4～6kg	は種時		2回以内		全面土壌混和又は 作条土壌混和	2回以内 (は種時及びは種時は合計 1回以内、生育期は1回以内)	
	ネキリムシ類	6kg	生育期 但し、収穫21日前まで	土壌表面散布					
	キスジノミハムシ		は種時及び生育期 但し、収穫21日前まで	は種時：作条土壌混和 作物生育中：株元土壌混和					
にんじん	ネキリムシ類		は種前	1回	全面土壌混和				
未成熟とうもろこし	アワノメイガ	4～6kg	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内			
	ネキリムシ類	6kg	出芽時	1回	土壌表面散布				
	とうもろこし(子実)	アワノメイガ	4～6kg	収穫60日前まで	2回以内		散布		
コガネムシ類幼虫		植付時(仮植床)		1回	土壌混和				
いちご		定植時(本圃)							
非結球あぶらな科 葉菜類(こまつな、 みずな、ケール、 ひろしまなを除く)	ケラ、キスジノミハムシ	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回			
	ネキリムシ類		は種時又は定植時						
	こまつな		ケラ、キスジノミハムシ		は種時		土壌表面散布		
ネキリムシ類			は種時又は定植時						
みずな	ケラ		出芽時		全面土壌混和				
	ネキリムシ類、 キスジノミハムシ		は種時						
			は種時又は定植時						
ひろしまな	ケラ、キスジノミハムシ	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回			
	ネキリムシ類		は種時又は定植時						
	ダイコンハムシ		定植時						
ネキリムシ類	は種時								
なばな	ケラ、ネキリムシ類、 コガネムシ類幼虫		は種時						
はなっこりー	ケラ、ネキリムシ類、 コガネムシ類幼虫	6kg	は種時	1回	全面土壌混和	1回			
	ネキリムシ類	4kg	定植時		作条土壌混和				
畑わさび	ワサビクダアザミウマ、 ワサビルリイロサルゾウムシ	3kg	収穫75日前まで	2回以内	散布	2回以内			
ふき	フキアブラムシ	4kg	収穫30日前まで	3回以内	株元散布	3回以内			

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
ふき（ふきのとう）	フキアブラムシ	4kg	萌芽前 但し、収穫150日前まで	2回以内	株元散布	2回以内
食用ゆり	クロバネキノコバエ類	6kg	植付時	1回	作条土壌混和	2回以内 (植付時は1回以内、植付後は1回以内)
			植付後、 収穫30日前まで		株元土壌混和	
たらのき	ネキリムシ類		種根定植後～萌芽前 種根定植後 但し、萌芽後～萌芽後30日			土壌表面散布
にら	ネキリムシ類	5kg	定植時	1回	作条土壌混和	1回
もりあざみ		6kg	は種時	2回以内	土壌表面散布	
オクラ			収穫開始30日前まで			2回以内
葉にんにく	ネキリムシ類	9kg	植付前	1回	全面土壌混和	1回
ははこぐさ		6kg	は種時又は定植時			
なずな、はこべ、 こおにたびらこ			は種時			
ごま	ネキリムシ類	6kg	は種前	1回	全面土壌混和	1回
ごぼう	4kg	は種時				
みつば	タネバエ	6kg	は種前			
モロヘイヤ	ネキリムシ類	6kg	定植時	1回	土壌表面散布	1回
さとうきび	ハリガネムシ類				土壌混和	2回以内
飼料用とうもろこし	タマナヤガ		収穫60日前まで	2回以内	散布	
桑	ハリガネムシ	6kg	定植時	1回	植溝土壌混和	1回
ゆり	クロバネキノコバエ類		植付時		作条土壌混和	2回以内 (植付時は1回以内、植付後は1回以内)
			植付後		株元土壌混和	
芝	シバツトガ、スジキリヨトウ、 シバオサゾウムシ成虫	6～9kg	発生初期	4回以内	散布	4回以内
	コガネムシ類幼虫	9kg				

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 畑作物の土壌害虫防除に使用する場合は下記の事項に注意してください。
 - 使用薬量は全面処理の場合の薬量であるので、作条処理の場合は処理面積に応じて薬量を調整してください。
 - 植付前又は播種前に土壌全面又は作条に処理し、土壌とよく混和してください。なお、タネバエおよびコガネムシ類幼虫に対して作物の生育期に使用する場合は作条処理し軽く覆土してください。
- とうもろこしのアワノメイガの防除に使用する場合には、できるだけ穂、茎葉にかかるように散布してください。
- とうもろこし及び飼料用とうもろこしに茎葉散布する場合には、部分的に薬剤が集まると薬害を生じるおそれがあるので、葉の付け根など1ヶ所に固まることのないように均一に散布してください。降雨や朝露などで葉上に水滴があると薬害を助長するので、朝夕や降雨の前後には使用しないでください。
- 芝のシバツトガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシの防除に使用する場合、土壌表面、芝表面にまきむらのないように散布してください。
- 畑わさびのワサビクダアザミウマの防除に使用する場合は、越冬成虫出現期～第一世代幼虫最盛期に散布してください。
- ビニールハウス等の同一施設内において、収穫期が異なる作物を栽培している場合、本剤を土壌表面散布で使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
 - なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤の解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤があります。
- 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物（甲殻類、ドジョウ、ボラ）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。比較的低濃度でも魚が平衡失調等を起こすので、養殖池等周辺での使用はさけてください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
 - ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
 - 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。